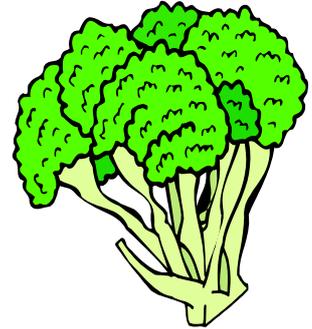


- ・栄養価高く、ビタミンC高く冬場に重宝する緑黄野菜です。
- ・自家菜園として野菜を作るときの参考にして頂ければ幸いです。



### 1 播種時期と収穫時期

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中下	上中	下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
播種	定植		収穫=====					
	播種	定植		収穫=====				
(晩生種)	播種	定植						収穫=====

- 2 品種 すばる、ゆめもり（早生） 緑嶺、しげもり（中生） 唐嶺（中晩生）
- 3 播種準備

- (1) 育苗：地床育苗の場合、10㎡当たり堆肥20kg、石灰1.5kg、化成肥料1.5kgを施用し、高さ5cm程度の育苗ベットを作ります。条間8cm、株間4~5cmになるように播種します。
- (2) 育苗管理：播種したら種子がかくれる程度に覆土します。十分に灌水して、ベタがけ資材などを直がけして発芽したら、トンネル状に被覆します。
- 葉が重なるようなら適宜ずらしを行い、条間に灌水をします。育苗日数は約30日間です。

### 4 元肥：施肥例 a当たり（100㎡当たり）

定植7日前に牛糞堆肥150kg、燐加安MMB262号7.5kg、苦土石灰8kgを定植7日前に施用し耕うんします。（成分量 チツソ1.2kg、リンサン2.5kg、カリ2.9kg）

### 5 定植

普通栽培では畦幅60cm株間45cmに植え10畝<sup>ア</sup>3700株を基準に早生種では狭く、晩生種では広くします。排水の悪い畑では畦を高めにするるとともに、排水しやすいようにします。植付け前日の夕方、苗床に十分な灌水をして、植付け時に根鉢が崩れるのを防ぎます。移植ごてなどで丁寧に掘り、植穴に灌水してから定植します。根鉢の上に1cmくらい土をかけて排水が良いように株元を高くします。

モスピラン粒剤を0.5~1g/株施用すると3週間近くアブラムシ等の食害を防ぎます。

残暑が厳しい時は日中の植えつけは避け、夕方に行うようにして植え傷みを和らげます。

### 6 追肥・土寄せ

本葉の大きさが収量や品質に影響を及ぼすので、生育状況を見て、a当たり（100㎡当たり）NK化成2号2kgを施用します。（成分量 チツソ2.4kg カリ2.4kg）

追肥は定植後25~30日ころに生育に応じて施用し、この時除草を兼ねて中耕・土寄せをします。

晩生種など生育期間が長い品種では、肥料が切れない程度に適宜追肥します。

### 7 病虫害防除

花蕾などを食い荒らすハスモンヨトウは、なるべく小さい時に防除。また高温時栽培なので、黒腐病、軟腐病が発生しやすいので適宜、薬剤散布をします。